

◇高齢者人口等の推計

介護保険事業計画等の策定・実行を総合的に支援するため、第7期計画策定時より厚生労働省による新たな情報システム「地域包括ケア『見える化』システム」が導入されています。

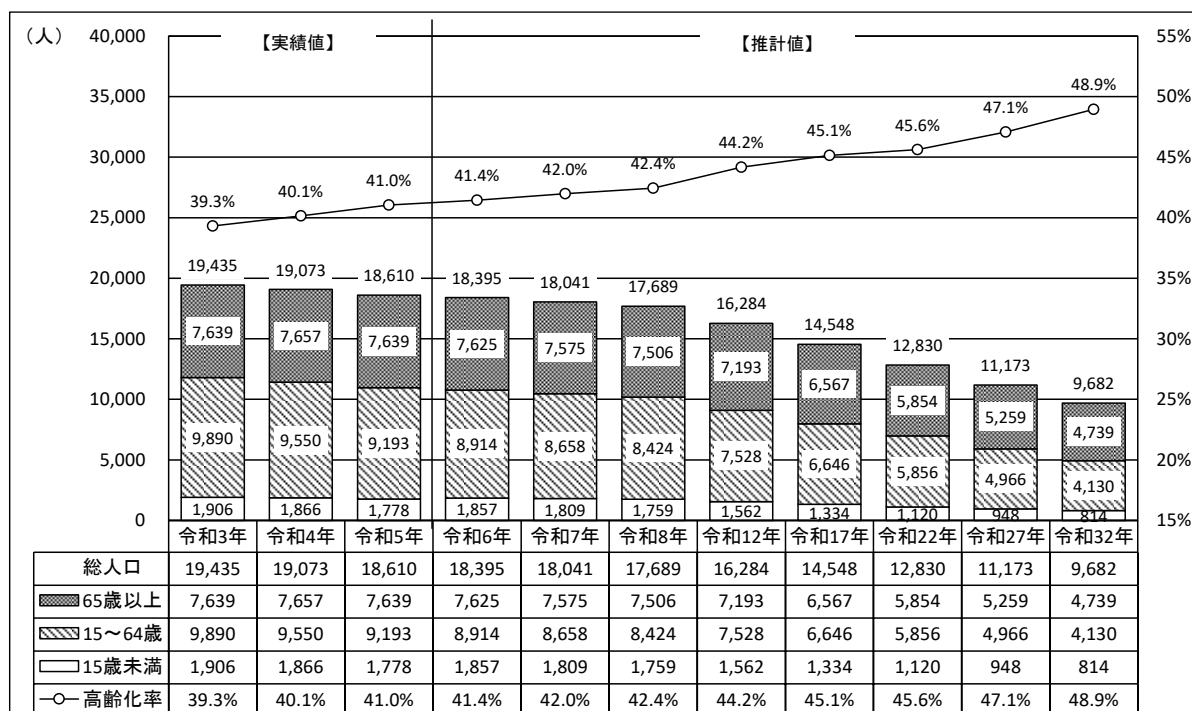
介護保険に関連する基本データなど様々な情報が本システムに一元化されており、地域間比較を含む現状分析や他市町村における取組事例、将来推計などに活用可能なシステムであり、本町における将来人口推計にあたっては、本システムを活用いたします。

(1) 将来人口の推計

地域包括ケア「見える化」システムでは、被保険者数の将来推計として、国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口があらかじめ登録されていますが、福島県内の市町村においては、全国と同様の方法による人口推計がなされていないため、本町の計画における将来人口推計は、福島県による将来推計人口もとに推計を行うこととしました。

人口減少及び少子高齢化は今後も続くものとされ、令和7年の総人口は18,041人、高齢化率は42.0%に、令和32年には9,682人、48.9%になると推計されています。

◇将来推計



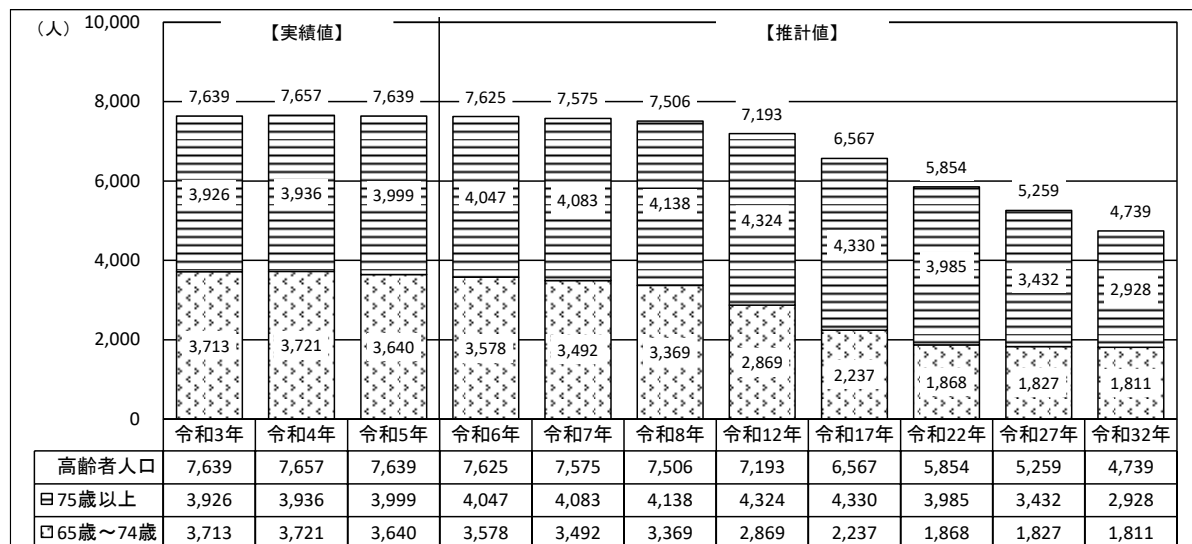
資料：推計値は第9期将来推計用人口推計（福島県）、実績値（令和3～5年）は住民基本台帳人口（各年10月1日現在）

(2) 高齢者人口の推計

本町の高齢化率は今後も増加し続けると推計されていますが、高齢者人口は令和4年の7,657人がピークとなりその後は減少し、令和32年には4,739人になると推計されています。

前・後期別にみると、65～74歳の「前期高齢者」は、令和4年がピークとなり、今後は減少すると推計され、一方、75歳以上の「後期高齢者」は令和17年(4,330人)がピークになると推計されます。

◇高齢者人口の推計

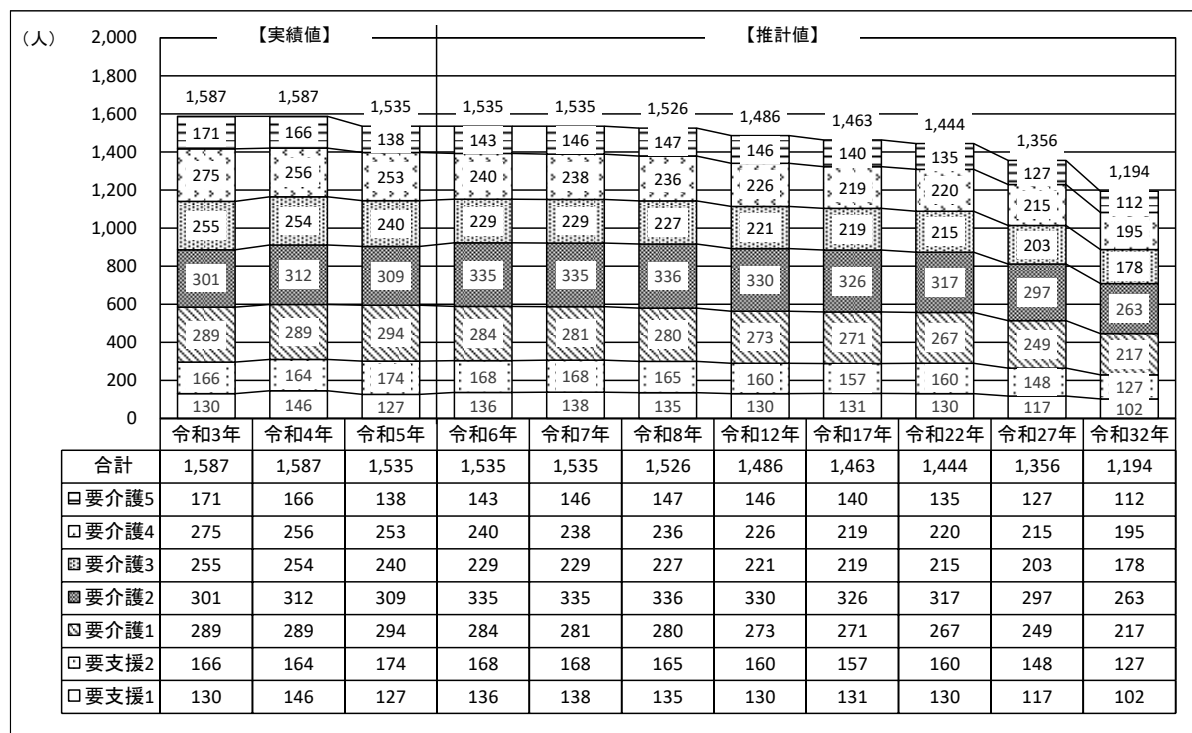


資料：推計値は第9期将来推計用人口推計（福島県）、実績値（令和3～5年）は住民基本台帳人口（各年10月1日現在）

(3) 認定者数の推計

地域包括ケア「見える化」システムを用い、これまでの認定者数の推移や、前述高齢者数の推計値などをもとに今後の認定者数を推計すると、令和5年の認定者数は1,535人となり、その後は減少を続け令和32年には1,194人になると推計されます。

◇認定者数の推計



資料：「見える化」システム（令和５年は７月月報）